

# 18歳意識調査 「第5回 - 障害 -」要約版

---

日本財団 2018年12月3日

# 目次

調査概要	3
障害者との接触	5
手助けをした経験	6
手助けをしたorしなかった理由	7
障害者の雇用率が定められていることの認知	8
障害者人数・障害者雇用率 認知	9
障害者の雇用機会は充分と思うか	10
障害者の雇用機会は充分と思うか 理由	11
障害者雇用率の水増し報告認知	12
水増し報告に対しての是非	13
水増し報告に対しての是非 回答理由	14

# 調査概要「18歳意識調査」 - 障害 -

**調査対象** 全国の17歳～19歳男女

**回答数** 800

※下記の割付にて回収

	17歳	18歳	19歳	計
男性	130	136	134	400
女性	130	136	134	400
計	260	272	268	800

**調査除外** 下記の関係者は調査から除外  
印刷業・出版業/マスコミ・メディア関連/  
情報提供サービス・調査業/広告業

**実施期間** 2018年11月8日（木）～11月12日（月）

**調査手法** インターネット調査

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

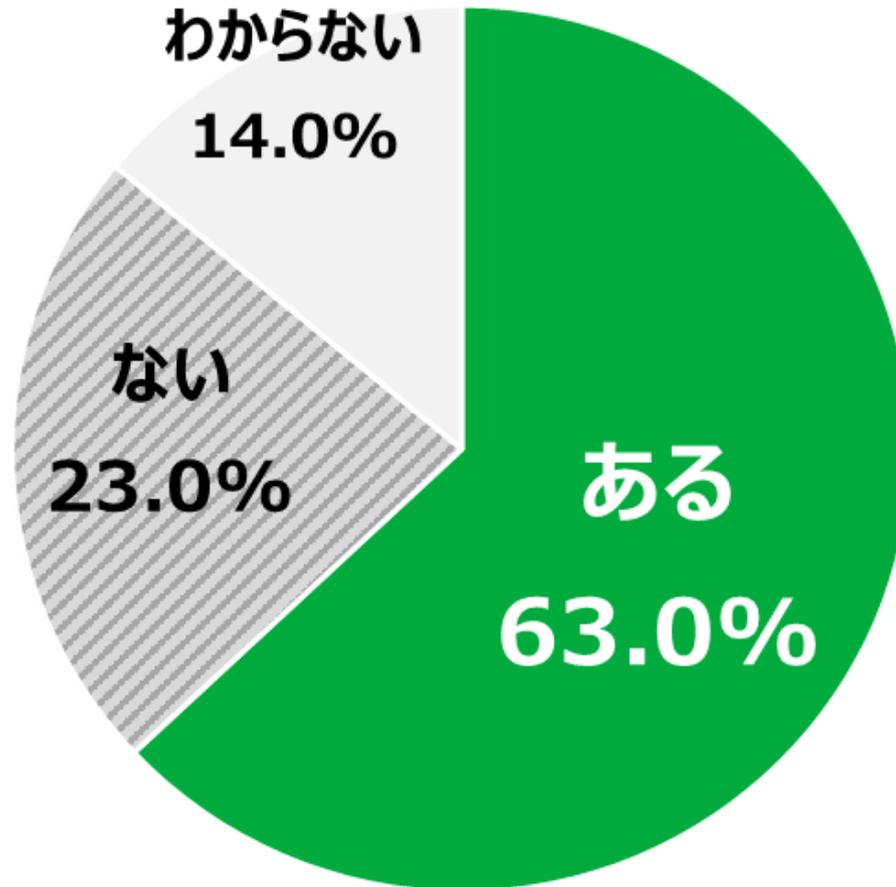
# 要約

---

# 障害者との接触

これまでに障害のある方と接したり、働いているのを見たことがある人は全体の63.0%

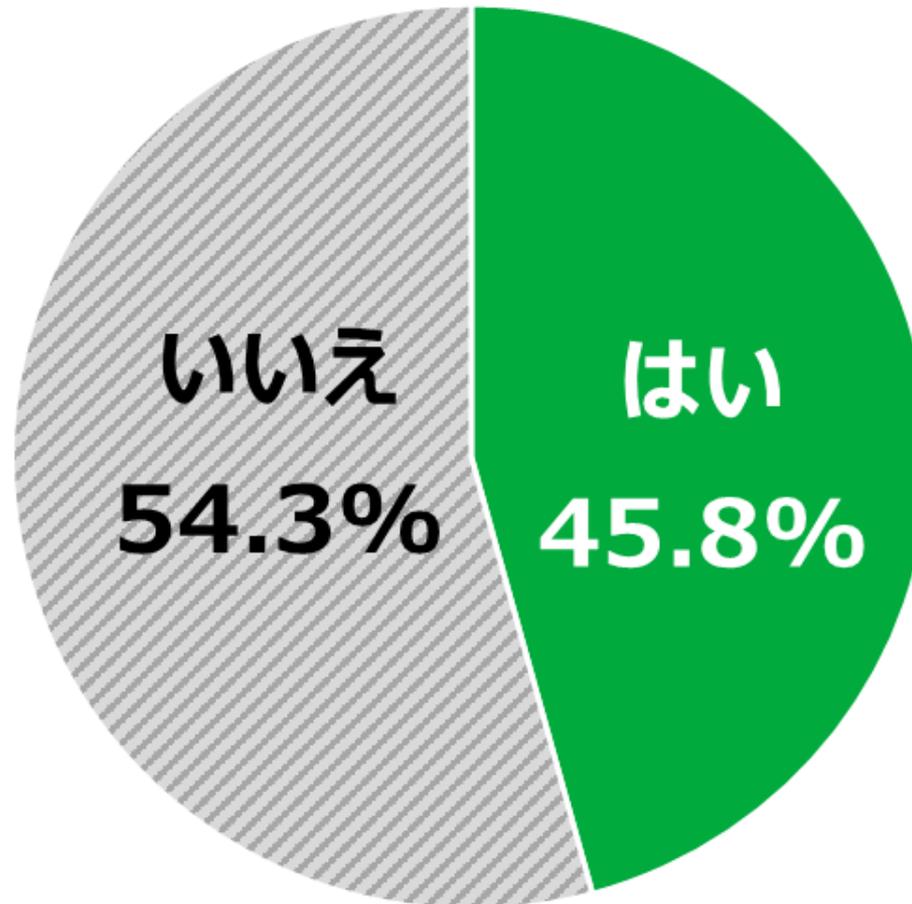
Q あなたは、これまでに障害のある方と接したり、働いているところを見たことがありますか？ (n=800)



# 手助けをした経験

介助経験がある人は45.8%にとどまる

Q あなたは、障害のある人が困っているときに手助けをしたことがありますか？ (n=800)



# 手助けをしたorしなかった理由

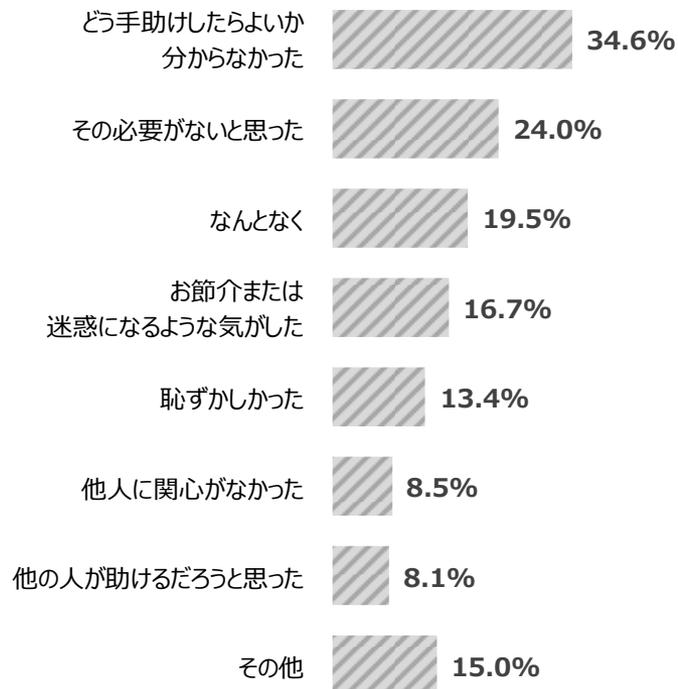
機会はあったが、手助けをしなかった理由は、「どう手助けしたらよいか分からなかった」(34.6%)がトップ

- 次いで「その必要がないと思った」(24.0%)、「なんとなく」(19.5%)が上位に挙がる。

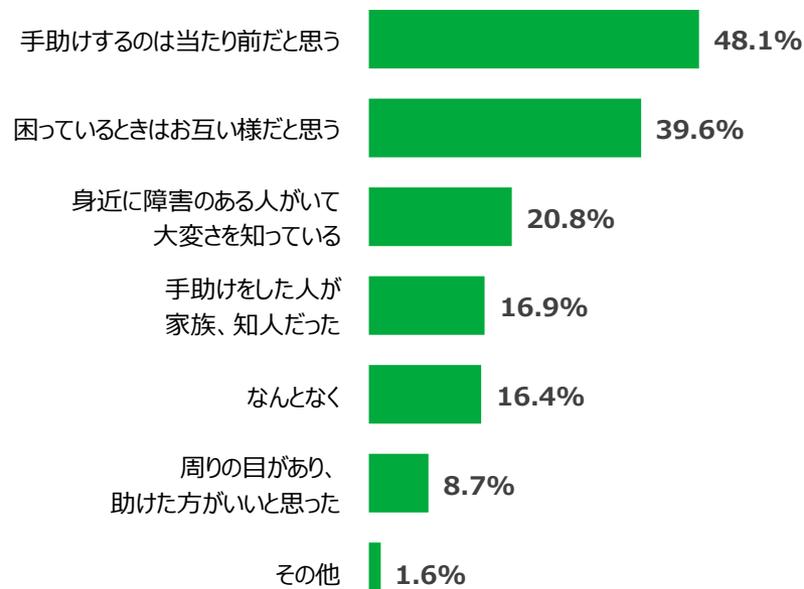
手助けをした理由は、「手助けするのは当たり前だと思う」(48.1%)がトップ

- 次いで「困っているときはお互い様だと思う」(39.6%)、「身近に障害のある人がいて大変さを知っている」(20.8%)が上位に挙がる。

※前問で「いいえ」と回答した方の中から  
「手助けする機会がなかった」と回答した188人を除く  
Q では、手助けをしなかった理由は何ですか？(複数回答)  
(n=246)



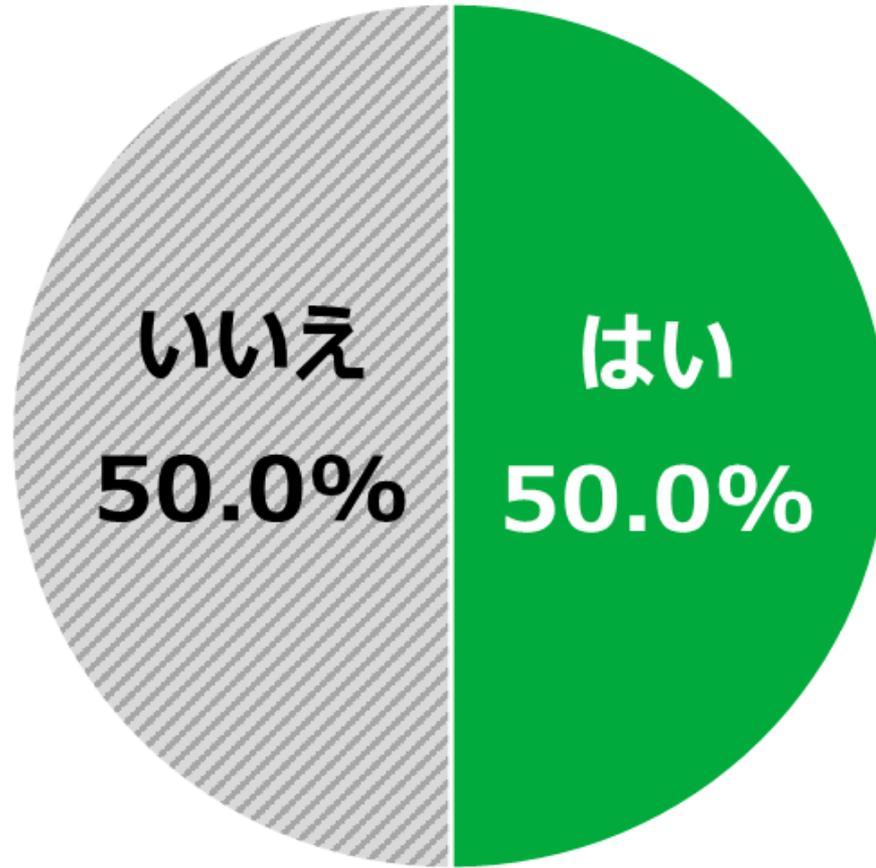
※前問で「はい」と回答した方  
Q では、手助けをした理由は何ですか？(複数回答)  
(n=366)



# 障害者の雇用率が定められていることの認知

障害者の雇用率が定められていることは、50.0%が認知

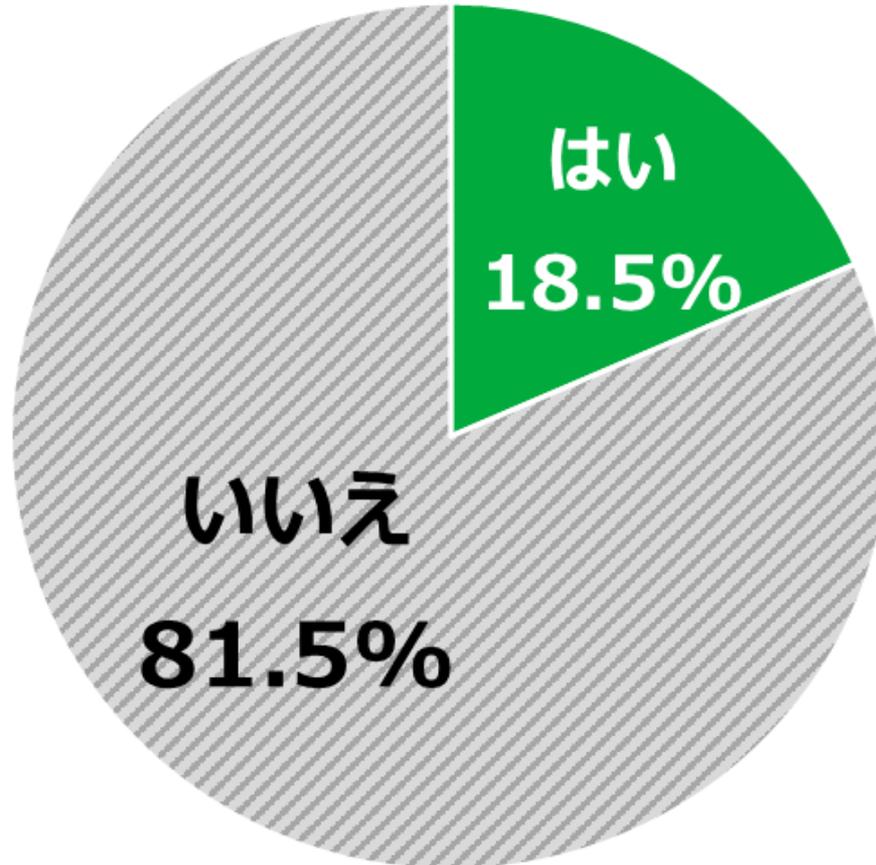
Q 法律で障害者の雇用率が定められていることを知っていますか。 (n=800)



# 障害者人数・障害者雇用率 認知

**81.5%が、障害者人数や障害者の実雇用率を知らない**

- Q 日本で障害がある人は、人口の約7.4%、約936万人に上り、民間企業の実雇用率は約1.9%となっています（平成28年厚生労働省調査）。こうした事実を知っていましたか。（n=800）



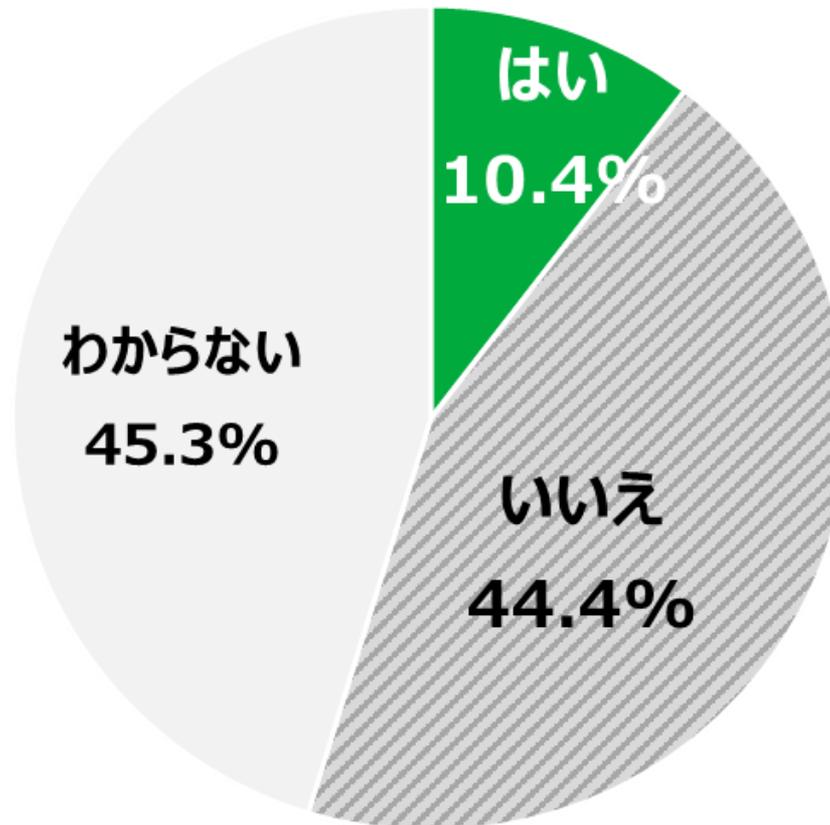
# 障害者の雇用機会は充分と思うか

法定雇用率を聞いて、障害者の雇用の機会が充分確保されていると回答した人は10.4%

44.4%が充分ではないと感じている

最も多かった回答は「わからない」（45.3%）となっており、障害者の雇用について関心の低さがうかがえる

- Q 法で定められた民間企業の法定雇用率は2.2%となっています。  
あなたはこの数字を聞いて、障害者の雇用の機会は充分確保されていると思いますか？  
(n=800)



# 障害者の雇用機会は充分と思うか 理由

- 充分だと回答した人の理由は、「障害を持っている人の中で働ける人は限られるから」、「多すぎると障害を持っていない人の雇用が減ってしまう」、「サポートする周りの人が大変になる」など。
- 充分ではないと回答した理由は、障害者の割合が7.4%なのに2.2%という割合は少ない、という内容が目立つ。また、「障害のない人と同様に雇用機会を与えられるべき」「環境を整えて障害者の働く選択肢を増やすべき」などの意見も多く挙がった。他、「自分の身の回りで働いている障害者を見かけない」など、障害者の雇用が少ないと実感として感じている人もいた。

※前問「はい」回答者

Q では、充分と思った理由をお答えください。

## 「はい」選択理由 自由回答抜粋

- 2%というのはなかなかの部分を含んでいると思ったため。また、障害を持っている人が全員働きたいと思っているわけではないと思うため。（男性）
- すべての雇用可能な企業が受け入れたら、充分だと考える。しかし、実際に雇用する企業が少ないと思う。（女性）
- そんなに沢山人数があるわけでもないし、多すぎると普通雇用が減ってしまうと思ったから（男性）
- まず、就職難や、ワーキングプアが叫ばれる中で職につけること自体が幸せなことだと思う（男性）
- むやみに割合を引き上げるだけでは、水増し雇用を生むだけだったから（男性）
- 結局はサポートする周りの人が大変になるから、あまり多くないほうがいいと思ったから（女性）
- 自分が障害者、精神的なもので働けない（男性）
- 障害のある人が社会に出て他の人と接することはとても必要だとは思いますが、障害となると度合いにもよるが、雇うがわも他の人とは同じような仕事をさせられないなどということが起きてしまうのでなかなか雇えないと思う。（男性）
- 障害を持っている人に働ける人は限られていると思うから（女性）
- 障害者を雇うのは企業にとってもリスクになるなかでも、雇用率が確保されていると言うことだけで充分だと思った。（男性）
- 人数に対して適当と思ったから（女性）

※前問「いいえ」回答者

Q では、充分ではないと思った理由をお答えください。

## 「いいえ」選択理由 自由回答抜粋

- 7～8%くらい障がいを持っている方はいるのに、その割合に働いても良い人の割合があっていないとおもったから（女性）
- そもそも障がい者という単位で雇用率が決まるのは人権を十分に保証されていないと思うし、どんな人にも働く自由はあるから。働きたい人が例え障がい者でもその権利を企業や国が援助すると雇用率に関係無く自由になれると思えます。（男性）
- そもそも障害のない方の雇用率が分からないが、それでも2.2%は低いと思ったから。（女性）
- 水増し問題があったから。（女性）
- ほかの国では障害のある方の就職率が高いから。（男性）
- まだまだ働いている人が少ないと思う。もっと障害とか関係無く働けるように欲しい。（女性）
- もっと働く環境を整えて障害者の働く選択肢を増やすべきだと思ったから（女性）
- 私の弟も障害者ですが、いつ聞いても障がい者の雇用は厳しいと聞くから（女性）
- 自分の身の回りに働いている障がい者をあまり見かけないから（女性）
- 実際に就職に困っているから（女性）
- 障がいのある人たちでも分かり易い作業だったら任せられる場面もあるし、少子高齢社会なので少しでも人員の確保は大事だと思う。（男性）
- 障がい者にも健常者と同様に雇用機会を与えられるべきだから。（女性）
- 障害を持って生まれたとしても、できる仕事は絶対にあるし、働くことを望む人だっている筈だから、もう少し幅を広げてあげてほしいと思うから（男性）
- 障害者の割合が7.4%なのに対して雇用の上限が2.2%なのも足りないと思うし、そこにさらに1.9%なのはどうなのだろうと思うから（男性）
- 障害者の人口の割合に対して障害者の雇用率の割合が低いから。（女性）
- 障害者の方の雇用をしていない会社が多かったり、まだまだ偏見が多いと思う（女性）
- 世の中にはもっと働きたいと思っている障害者がいるはずだから（女性）
- 全員が働けるわけではないと思うが、割合が低いと思った（男性）
- 単純に少ないと感じた。雇用する側としては仕事を円滑に進めたいという気持ちは私は理解できる。障害者の方の接し方も難しいと思う。だが障害者の方の立場からすると単純に少なく感じる。（男性）
- 不平等である（女性）

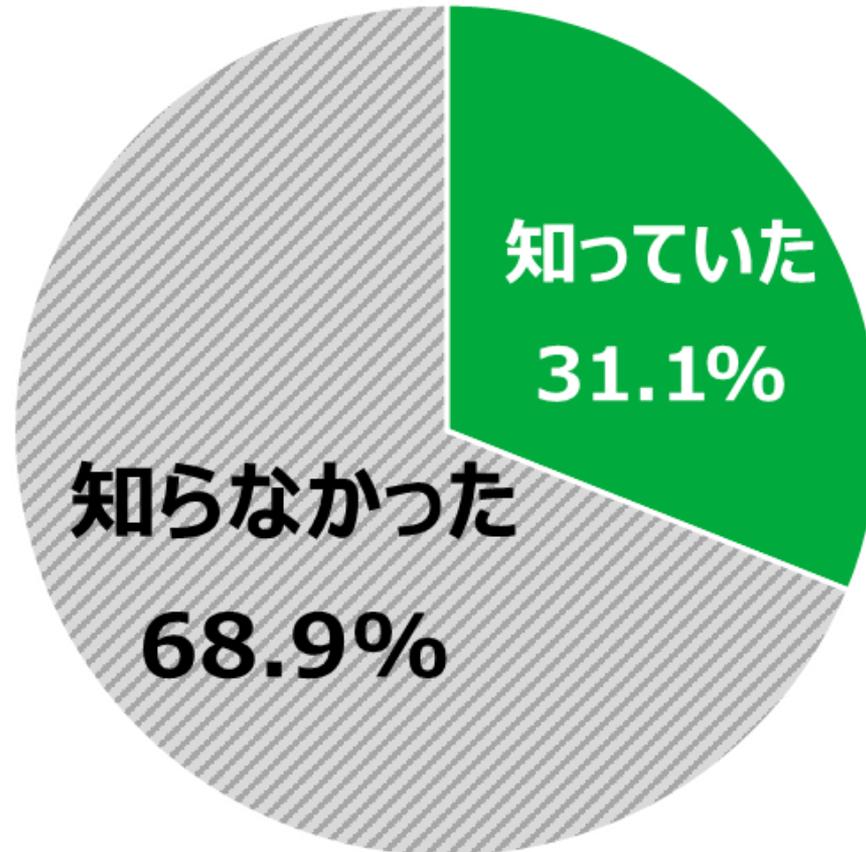
【障害者の雇用機会について「自由回答集」】

[https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/img/17.pdf](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/img/17.pdf)

# 障害者雇用率の水増し報告認知

水増し報告を知っていた人は31.1%  
68.9%が知らなかったと回答

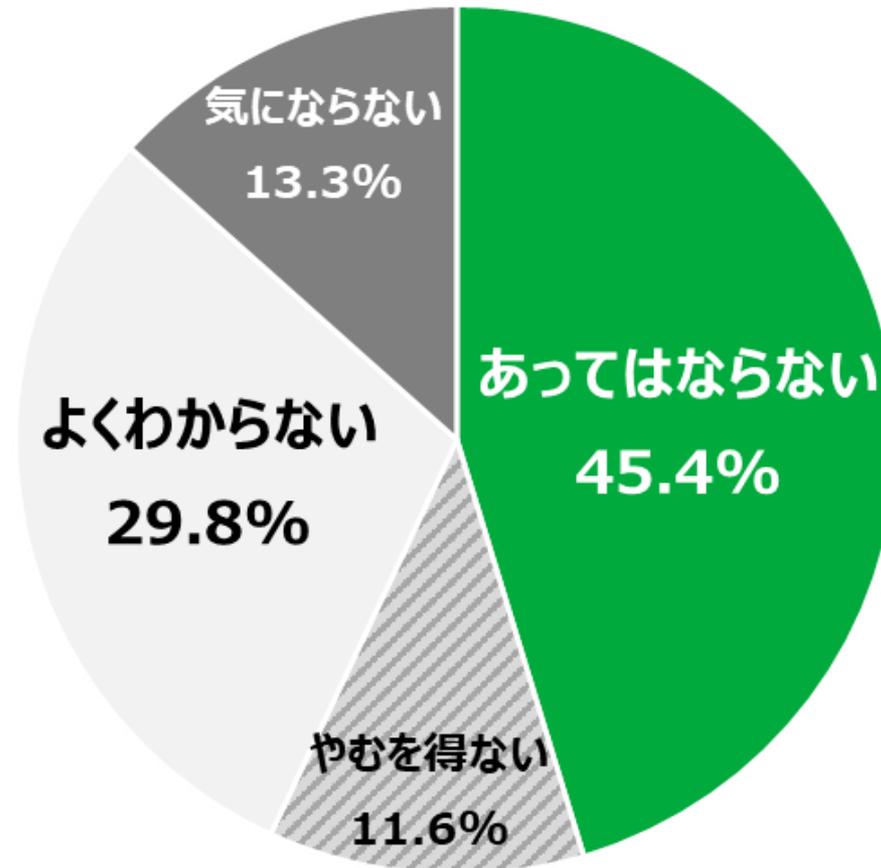
- Q 法で定められた国、自治体の雇用率は今年の4月から2.5%となっています。（法律で義務付けられている雇用率）  
この雇用率を満たすために、水増し報告されていたことが明らかになりました。こうした事実を知っていましたか？  
(n=800)



# 水増し報告に対しての是非

全体の45.4%が「あってはならない」と回答  
「やむを得ない」は11.6%

Q では、国や自治体が障害者の雇用率を水増ししたことについて、どう思いますか？  
(n=800)



# 水増し報告に対しての是非 回答理由

- ・ 「あってはならない」と回答した人の理由としては、法を定める立場の国や自治体が事実を隠していたことに対する憤りが多い。また、「水増しされたことによって余計障害者の雇用が少なくなる」という意見や、「雇えないなら相応の理由を説明するべき」「水準を超えてなかったとしても、真実を伝えてほしい」など、真実を公表してほしいという意見も挙がった。
- ・ 「やむを得ない」理由としては、周りの負担が増えてしまうので仕方ない、というような内容が目立つ。
- ・ 他、「法定雇用率を達成できなかった場合の罰則をなくし、達成できた場合に報奨金を支給するような仕組みにすればいいと思う」「水増しするに至った原因を追究した方が良い」などの意見が挙がった。

Q では、「あってはならない」「やむを得ない」「気にならない」と思った理由をお答えください。また、今後、障害者の雇用について、国や自治体に対して、どのような対応を求めますか。（※「わからない」回答者⇒Q今後、障害者の雇用について、国や自治体に対して、どのような対応を求めますか。）

## 「あってはならない」選択理由・国や自治体に求めること 自由回答抜粋

- ・ 2.5%の雇用率を満たすことが難しいのはわかるけれど、社会的に真実を報告することが常識だと思うから。もっと障がい者が活躍できる場を増やしてほしい。
- ・ どうしても雇えないなら相応の理由を説明するべき
- ・ 一般企業に対して目標が達成できなかった時は罰金を要求するくせに自分たちは水増しして理不尽だと思ったから
- ・ 雇わないだけでなく、事実を隠蔽してまで水増しするその精神がひどいと思った。また、工夫しながら雇用していくことや、私たち同士の理解が必要だと思う。
- ・ 雇用を避ける理由があったとしても、税金を使う行政や自治体が改竄をしていたことは信頼性に欠ける行いだと思うから。雇用ができる環境をつくること。もしくは目標雇用率が妥当なものか考えること。
- ・ 国や自治体がそういった方針を出している以上、実践し、見本にならないといけないわけだが、そこに偽りを混ぜることは非常に不誠実だし、不自由のある方にとっても失礼だと思う
- ・ 国民を守り、すべての人のために法律を作る立場の人間が法を守らないのはおかしいから。確かに障害者はそうでない人に比べて上手く仕事をこなすことができないこともあるが、ずば抜けて集中力がいいなど、向いている職業もたくさんある。障害者に対してそのような企業の紹介を積極的にすべき。
- ・ 国民全員に嘘をつくようなことになるから。もしも水準を超えてなかったとしても、真実を伝えてほしい
- ・ 障害者の支援を率先して行うべき国や地方自治体が増えるのは許されない。
- ・ 障害者を邪魔者扱いしてはならないし同じ人間ということ忘れてはならない。制度についてもう一度理解を深める必要があるので講習会を開くだけでなく障害者と触れ合う機会があるといいと思う。
- ・ 水増しされたことによって余計障害者の雇用が少なくなるから。定期的な雇用のチェックに入るべき。
- ・ 税金で動いておる公的機関がそのようなことをするのはおかしいと思うから。定期的に第三者によるチェックを行う
- ・ 働きたい 又は働くことが十分にできる程度の障害の人が働けないのはいけないと思うから

## 「やむを得ない」選択理由・国や自治体に求めること 自由回答抜粋

- ・ 現実的には難しい面も多々あると思うので仕方ないと思った。数字で決めたらどうにかしてしようと考えこのようなことになると思うをなので数字では決めずにサポート面を強化したらいと思う。
- ・ 障害者の方が多いと、周りの従業員の負担も増えるから
- ・ 障害者よりも健常者の方が仕事ができる、役に立つと思われるのは仕方ないと思ったから。たが、ただでさえお金がかかる、障害者の補助金が全然もらえないのに生活はしていけないので仕事をしなければならぬ。だからもっと雇用人数を増やし、給料格差もなくしてほしい。
- ・ やっぱ、健常者にできるが障害者にはできないことがあると思う。企業からすればそういう人を雇うのはコストになりかねないから。ただ、倫理観としてそのようなことはなくしていいと思う
- ・ 通常業務に割く人員に影響を及ぼすかもしれないと思ったから。法定雇用率を達成できなかった場合の罰則をなくし、達成できた場合に報奨金を支給するような仕組みにすればいいと思う
- ・ 仕事の効率上やはり障害者は負担になってしまうため しかしそれを推奨する側である自治体があるようなことをしたことについては理解し難い
- ・ 障害者の手助けで作業効率下がれば元も子もないその上、基準が元々厳しすぎた

## 「よくわからない」「気にならない」選択理由・国や自治体に求めること 自由回答抜粋

- ・ 障害者への理解、そして、障害者の方達への支援(声掛けや職場の勧め)を積極的に行うなど。
- ・ 障害者が働く環境を整えるのも大切だが、健常者だって就職難なのに、そんなに障害者ばかりを優遇するのはおかしいと思う
- ・ その方の特性を生かす仕事があればいいが、合わない仕事ならかってその方の負担が増えると思う。
- ・ 社会の中でもっと議論されるべきことなので、水増しそのものを問題視するよりも、水増しするに至った原因を追究した方が良かった

【水増し報告の是非について「自由回答集」】

[https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/img/18.pdf](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/img/18.pdf)